

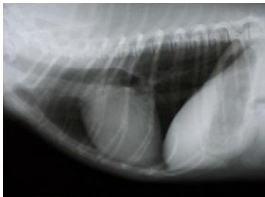
# ペットドックについて。

病気になって初めて健康のありがたさがわかる、誰しも一度は経験があることだと思います。人間でも、今まで元気だったのに大病を患ってしまったり、実は見えないところで病気が進行していた、ということはよく耳にします。ましてワンちゃん・ネコちゃんではさらに経験します。人間にとっての1年は、ペットにとって4~5年に相当します。現在の健康の確認および病気の早期発見のためにも、7歳を超えたころから年1回のペットドックをおすすめいたします。

## 《検査項目》

### 血液検査

血球検査(貧血や感染・炎症の有無)、生化学検査(腎臓・肝臓 etc.)の数値によって評価します。



### レントゲン検査

胸部・腹部を中心に、臓器の位置関係などから正常・異常を評価します。

### 超音波検査

血液・レントゲン検査結果と照らし合わせて、腹部一般臓器の内部構造etc.から正常・異常を評価します。



### 尿・糞便検査

尿からは、結石の有無はもちろん、尿糖の検出や、膀胱・腎臓を始めとした全身の様子を、糞便検査では主に内部寄生虫感染の有無を評価します。



## 《検査についてのご注意》

- ☆**完全予約制**で行っております。事前にご予定を当院スタッフにお尋ねください。
- ☆基本的に、**1日1頭**の検査とさせていただきます。
- ☆麻酔等をつけることはありませんが、**当日の朝ごはんはできるだけ抜いてきてください。**  
(血液検査数値や画像診断時に影響することがあります)  
1食分、いつも食べているフードをご持参いただければ幸いです。
- ☆午前中(11時まで)におあずかりし、**16時以降のお迎え**とさせていただきます。

ご不明な点があれば、当院スタッフまでお気軽にお問い合わせください。

